**［　様　式　2　］**

　　　年　　月　　日

日本赤十字社広島県支部長　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 主催団体名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（代表者）

赤十字救急法等講習会の開催について（依頼）

みだしのことについて、下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1 | 講習の種類  （該当に○を  記入） | 短　期　講　習 | | | | 一　般　普　及　講　習 | | | | | | |
|  | 救急法 | | |  | 救急法基礎 | | | | | |
|  | 幼児安全法 | | |  | 救急法救急員養成 | | | | | |
|  | 健康生活支援講習 | | |  | 幼児安全法支援員養成 | | | | | |
|  | 水上安全法 | | |  | 健康生活支援員養成 | | | | | |
|  |  | | |  | 水上安全法救助員Ⅰ養成 | | | | | |
|  |  | | |  | 水上安全法救助員Ⅱ養成 | | | | | |
| 2 | 希望内容  ※短期講習の場合 |  | | | | | | | | | | |
| 3 | 開催日程 | 開始 | 年　　月　　日（　　）　　時　　　分 | | | | | | | （　　　　）日間 | | |
| 終了 | 月　　日（　　）　　時　　　分 | | | | | | |
| 4 | 講習会場 | 名称 |  | | | | | | | | | |
| 住所 |  | | | | | | | | | |
| その他 | 会場は　（　　）洋室　（　　）和室　（　　）体育館　（　　）その他( 　　　 　) 駐車場確保　（　　）可　　（　　）不可 | | | | | | | | | |
| 5 | 受講対象 | 地域・職域・学生（児童・生徒）・その他（　　　　　　　） | | | | | | | 受講者数 | | | （　　　　　）名 |
| 6 | 教材 (希望時)  ※短期講習の場合 | 人工呼吸セット※下記8の免除に該当する場合は免除 | | | | | | | 50円 | | | 人分 |
| 小冊子（冊子名　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　） | | | | | | |  | | | 冊 |
| 小冊子（冊子名　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　） | | | | | | |  | | | 冊 |
| 7 | 連絡先及び  回答・教材等　送付先 | 〒　　　－  市・町・郡　　　　　　　区  （　　　）教材発送必要　※原則、経費は主催者負担　　（　　　）教材を取りに行くことが可能 | | | | | | | | | | |
| TEL | -　　　- | FAX | * - | | | 担当者 | | |  | |
| 8 | 開催経費 | 【 　 】指導員派遣にかかる経費については、下記項目に該当するため、免除をお願いします。  　（　）広島市地区本部、地区分区　 　　　　（　）法人会員(金色枠感謝状・赤十字サポーター)  　（　）赤十字奉仕団　　　　　　　　　　　　（　）青少年赤十字加盟校  （　）献血協力団体(前年度以降、献血主催実施団体)  【 　 】経費については、負担額をお支払いします。 | | | | | | | | | | |
| 9 | 経費請求先 | 住所 |  | | | | | | | | | |
| 宛名 | ㊞ | | | | | | | | | |
| 10 | その他  (連絡事項) |  | | | | | | | | | | |

**※複数回の講習を希望される場合、申請書は講習ごとに提出してください。**

**※経費等については、裏面をご確認ください。**

**※講習実施団体として、団体名等を当支部ホームページ等へ掲載いたします。**2022.4.1

1．講習開催に係る経費について

（1）講習負担金

　　①短期講習　　　　指導員１名派遣につき、3,000円

　　②一般普及講習　　指導員１名派遣につき、5,000円

※受講者が異なる講習を複数回開催する場合、講習回数分の負担金が必要です。

※講習を数日に分けて開催する場合、各日ごとの負担金が必要です。

（2）小冊子及び消耗品（原則希望される場合のみ必要）

教材を使用する場合、各教材費は以下のとおりです。

講習は、小冊子の使用なしに開催できますが、災害時高齢者生活支援講習では「避難生活支援講習ハンドブック」を必ず購入いただきます。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 名　称 | サイズ | 単価 | 内　容 | 講習種類 |
| ① | 知っていれば安心です  －心肺蘇生とAED－ | Ａ５判  ２４Ｐ | 53円 | 一般市民によるAEDを用いた除細動について、心肺蘇生法とAEDを用いた除細動の手順、AEDに関するQ&A、感染対策　等 | 救急法  （主にAED講習） |
| ② | 救急法の基礎知識 | Ａ６判  ３９Ｐ | 53円 | 手当の基本、気道異物除去、熱中症、きず、止血、熱傷、骨折、脱臼、捻挫、打撲、搬送　等 | 救急法  （主に応急手当） |
| ③ | ルールを守って  たのしい水泳・水遊び  ウオーターセーフティハンドブック | Ａ５判  ３７Ｐ | 53円 | 日常生活と水の事故、海・川・プールの危険を知ろう、水泳と安全、事故にあってもあわてずに、子どもを安全に遊ばせるために、事故が起きたら、水泳に起こしやすいけがや病気の手当　等 | 水上安全法 |
| ④ | こどもの看病・手当のしかた | Ａ５判  ５６Ｐ | 53円 | 熱、せき、嘔吐、下痢、けいれん（ひきつけ）、脱水症、心肺蘇生法とAEDを用いた除細動（小児･乳児）、気道異物除去、やけど、医師へのかかり方　等 | 幼児安全法 |
| ⑤ | すこやかに、安全に  高齢者の安全管理と応急手当 | Ａ４判  ２５Ｐ | 102円 | トイレで倒れたら（脳卒中）、胸が急に痛んだら（心臓発作）、浴槽で溺れたら、のどに食べ物を詰まらせたら、服の上からやけどしたら、転倒転落したら、生活習慣病の予防、老年期の病気の特徴　等 | 健康生活  支援講習 |
| ⑥ | 避難生活支援講習ハンドブック  ～災害が起こったときに～ | Ａ５判  ３５Ｐ | 53円 | 災害への備え、避難生活、高齢者の避難生活と支援、乳幼児と保護者の避難生活と支援、知って役立つ技術、等 | 健康生活  支援講習　　　（幼児安全法） |
| ⑦ | 地域で支える認知症 | Ａ４判  ３５Ｐ | 53円 | 認知症とは、認知症の人への対応、予防と早期発見、家族の理解と支援、地域で支えるために等 | 健康生活  支援講習　　　（短期） |
| ⑧ | 消耗品（人工呼吸セット） | ― | 50円 | 実技で訓練用人形に吹込みを行うのに必要な消耗品一式  ・フェイスシート＊（一人一枚）、カット綿、消毒液  ＊講習訓練用のため、実際の人体使用は不可 | 人工呼吸の  実技の場合 |

（3）経費の一部が免除となる団体について

主催者が以下の場合は、「講習負担金」と「消耗品（人工呼吸セット）」の経費が免除となります。

詳細については、担当までお問い合わせ下さい。

①日本赤十字社広島県支部 広島市地区本部、各地区・分区

②赤十字奉仕団

③青少年赤十字加盟校

④法人会員（金色感謝状以上の団体及び赤十字サポーター）

⑤献血協力団体（前年度以降の主催実施と実績が必要）